

2040年を見据えた第5期中期目標期間における機能強化の全体像

様式《案》

<法人番号：法人名>

1. 2040年を見据えたミッション・機能強化の方向性

(注) 各項目の枠の大きさやフォントサイズは適宜変更してかまわないが、全体として2ページ以内に収まるように作成すること。

<法人を取り巻く環境>

法人のミッション特定の前提となる、法人を取り巻く環境について記載すること。

例：入学者の出身地、卒業生の輩出先の状況
強みを有する分野（世界/国内における位置付け）
ターゲットとする圏域や分野の現況
地域又は類似の機能を有する高等教育機関の状況 ...

<第5期における見通し>

左に記載した環境が第5期及び2040年にどのように変化するかを見通しを記載すること。

【留意事項】

- ・ 確定的な予測ができないことは当然だが、可能な範囲でデータ等のエビデンスに基づく予測を記載すること。

<2040年における見通し>

<法人が果たすべきミッション>

国立大学法人のミッション●関係

~~~~~

#### 国立大学法人のミッション●関係

~~~~~

国立大学法人全体のミッション①～③のうち、自法人が役割を果たしていこうとするミッションについて、具体的にどのような役割を果たすのかを記載すること（複数のミッションに貢献していこうとする場合には、重きを置くミッションが明確になるように記載）。

【留意事項】

- ・ 上記の法人を取り巻く環境及び2040年の見通しとのつながりが分かるように記載すること。
- ・ ミッション①については、ターゲットとする分野、それを通じて社会にどのような新たな価値や市場を創出していくのかといった観点を明確にすること。
- ・ ミッション②については、同様の分野・領域での人材育成を担っている他の教育機関と比べて国立大学としてどのような人材を育成するのかを明確にすること。
- ・ ミッション③については、ターゲットとする圏域、域内の他の教育機関と比べて国立大学としてどのような人材を育成するのか、当該地域の振興にどのようにつながるのかを明確にすること。

2. 教育研究の高度化の方向性

＜法人番号：法人名＞

＜第5期におけるアクション＞

教育研究の高度化のための取組のうち、2040年を見据えて第5期中に取り組む取組及び当該取組に関する評価指標（KPI）を記載すること。

【留意事項】

- ・ 取り組もうとしている内容（中期計画に盛り込もうとする内容）全てを記載する必要はなく、特に法人として重点を置く取組（中期計画において「機能強化を先導する評価指標」の設定を考えているもの等）を中心に記載すること。
- ・ 1. に記載した果たすべきミッションにどう寄与するのが明確になるように記載すること。

＜2040年を見据えた将来像＞

教育研究の高度化のための取組のうち、左記の取組に連続して2040年までに取り組む取組を記載すること。

3. 組織の見直しの方向性

＜根拠＞

＜第5期におけるアクション＞

＜2040年を見据えた将来像＞

項目ごとに、根拠（可能な限り定量的なものが望ましい）と併せて、2040年を見据えた組織見直しの取組及びそれを踏まえて第5期に取り組む組織見直しの取組について記載すること。

【留意事項】

- ・ 2. で記載した教育研究の高度化に取り組むためのリソースの最適配分（法人間の連携・統合等を通じた組織・リソースの最適配置を含む。）という観点を明確にした形で、組織の見直しについて記載すること。
- ・ 教育研究組織の改編や定員の見直しを検討しているものについては、その全体像が分かる形でこの様式に記載すること。その際、見直しのスケジュール、具体的な定員増減の人数（既に決まっていれば/課程別・学部等別の入学定員・収容定員の別を明確化※）を明確に記載すること。
※記載例）〇〇学部（〇〇人→△△人：R12～）、〇〇研究科（修）（〇〇人→△△人：R14～）
- ・ 附属組織（附属学校、附属病院、附置研究所等）に関する組織の見直しについても、あれば記載すること。